

令和3年度 児童発達支援 評価表（保護者向け）

記入年月日：令和4年4月9日

チェック項目		はい	どちらか いい方	いいえ	わからない	ご意見	ご意見への回答
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	87.5%	9.4%	3.1%		・少し狭いかなど。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	84.4%	6.3%		9.4%	・正直よくわからない ・PTさんが常動でいてほしい ・階段をなくして欲しい。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ⅰになっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	75.0%	3.1%	6.3%	15.6%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%				・はい ・室内がいつも綺麗で安心しています	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ⅱが作成されているか	96.9%			3.1%	・とてもよく考えてくれている	
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	87.5%			12.5%	・わからない ・ガイドラインを読んでいないので分からない	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	93.8%			6.3%		
	8 活動プログラム※ⅲが固定化しないよう工夫されているか	81.3%	9.4%	3.1%	6.3%	・大体いつも同じことをしていると思う ・子どもの発達状況をよくみて毎回考えてくれている。	同じ活動の繰り返しの中での変化や成長を見る視点もあると考えています。小さな変化や成長を見逃さないように、丁寧に関わっていききたいと思っています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	50.0%	3.1%	18.8%	28.1%		
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	93.8%			6.3%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング※ⅳ等）が行われているか	78.1%	9.4%	3.1%	9.4%	・無いと思う ・状況に応じて私たちにも教えてもらえて助かっている。	・現在は、通所のお迎えの際にお子さまの状況の変化に応じた対応についてお話をさせていただく場面を作っています。現時点では、定期的なペアレント・トレーニングなどの計画はありませんが、検討させていただきたいと思っています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	90.6%	3.1%		6.3%	・最後のお話する時間に色々とお話している	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	84.4%	6.3%	6.3%	3.1%	・親身になって聞いてくれるのでとても信頼している。 ・先生が丁寧に助言してくださっていて、心強いです。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9.4%	9.4%	46.9%	34.4%	・父母の交流の機会があると良いです。 ・コロナ禍なので親同士のつながりは無く、仕方ない ・実施されないのはコロナ禍なので仕方ないと思う。	
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	90.6%			9.4%		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96.9%	3.1%				
非常時等の対応	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	68.8%	3.1%	6.3%	21.9%		
	19 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	59.4%	6.3%		34.4%		
	20 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	40.6%			59.4%		
満足度	21 子どもは通所を楽しみにしているか	84.4%	9.4%		6.3%	・とても楽しみにしています ・意思疎通が難しいので ・毎回、子供が嬉しそうに楽しみに通所しています。	
	22 事業所の支援に満足しているか	87.5%	6.3%	3.1%	3.1%	・満足ですが、できれば時間をほんのもう少しだけでも増やして欲しいです。 ・もう少し一回の時間を増やしてほしい	・個別の通所時間に関しましては、現在のところ変更の予定はありません。通所日数につきましても、ご利用者様の人数の関係で増やすことが難しい状況です。利用時間や日数に関しましては、今後も検討してまいりたいと思っています。

※ⅰ「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ⅱ「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ⅲ「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されています。

※ⅳ「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

令和3年度 放課後等デイサービス 評価表（保護者向け）

						記入年月日:令和4年4月9日	
チェック項目		はい	どちらか いい	いいえ	わからない	ご意見	ご意見への回答
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	92.0%	8.0%				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	96.0%			4.0%	・現在の職員数、また詳細がわかりません。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	52.0%	20.0%	8.0%	20.0%	・肢体不自由児の為、悪天候の際は特に施設内までの階段が大変です。また施設に近い駐車場も肢体不自由の子を持つ立場からは優先して頂けたら幸いです。	駐車場の件にしましては、ご利用が重なってしまった際には、ご利用者同士で譲り合いながらご利用していただければと思います。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	96.0%	4.0%			・保育よりも言語／作業を増やしてほしい	保育の活動の中に言語療法や作業療法の要素を取り入れながら活動をしています。ご相談などがある場合には、いつでもお声かけください。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	88.0%	8.0%		4.0%		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいの子どもの活動する機会があるか		4.0%	44.0%	52.0%	・専門の先生による指導が個別に受けられるのと、コロナ禍なので不要だと思います。	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%				・施設契約時に伺いました。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていますか	100.0%				・毎回、学校や家での様子を伺って頂いてるので、場面ごとにアドバイスを頂いています。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	92.0%	8.0%			・保護者との会話をする時間をとっている。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			56.0%	44.0%	・特に必要ないと思います。	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	44.0%	1.0%		52.0%		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	64.0%			36.0%		
非常時等の対応	14 個人情報に十分注意しているか	80.0%			20.0%		
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	52.0%			48.0%		
満足度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8.0%	1.0%	1.0%	84.0%		
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	96.0%	4.0%			・とても楽しみにしています。	
	18 事業所の支援に満足しているか	88.0%	12.0%			・時間や日にちを増やしたい ・満足しています。1時間だと短く、あっという間に終わってしまうので欲を言うともう少し長い時間だと嬉しいです。また、子供と先生とのやり取りを見学できる日を設けていただくと、日々の参考になるので是非お願いしたいです。 ・PT.OT.STそれぞれ専門の支援には満足しています。	・個別の通所時間に関しましては、現在のところ変更の予定はありません。通所日数につきましても、ご利用者様の人数の関係で増やすことが難しい状況です。利用時間や日数に関しましては、今後も検討してまいります。 ・やり取りの見学につきましては、場面を設定しますので、お申し付けください。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

令和3年度 事業所自己評価表

記入年月日: 令和4年4月9日

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	20%	80%	・階段に手すりを設置している ・階段の下までスタッフが送迎することはある ・危険な場所については、スタッフが見守るようにしている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%	外部評価は行っていない
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	80%	20%	0%	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	80%	0%	20%	それぞれの職種で評価を行い、ミーティングで話し合うようにしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	0%	0%	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか(放デイ)	40%	60%	0%	それぞれの課題や困り感に対応している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	60%	20%	20%	子どもの状況に応じた個別対応を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%	0%	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%		
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%		
18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	100%	0%	0%		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	相談支援事業所とは主に電話で子どもの状況などを伝えている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか(放デイ)	60%	20%	20%	通所は保護者の送迎で実施しているので、連絡は必要ない
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	60%	0%	40%	現時点で医療的ケアの必要な子どもの受け入れは行っていない。必要であれば、連絡体制を整える。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか(放デイ)	40%	60%	0%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか(放デイ)	60%	20%	20%	小学生までの利用なので、障害福祉サービス事業所等への移行は今のところない。必要であれば実施していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	60%	0%	専門職がそろっているので、事業所内で相談や助言を行っている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	20%	60%	・保育所等訪問支援では接する機会はあるが、放課後等デイサービスとしては今のところない。 ・個別支援が中心なので、今のところ予定はない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	・代表者が参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	60%	40%	0%	・毎回の通所時に保護者にアドバイスをを行っている。ペアトレなどの予定は今のところない。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	
非常時等の対応	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20%	40%	40%	個別対応が中心で今のところ実施の予定はない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%	0%	ブログやLINEなどで情報を発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20%	20%	60%	事業所の行事などは実施していない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	40%	40%	20%	身体拘束が必要な子どもが通所していない。虐待防止研修などで、身体拘束については研修をつんでいる。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	60%	40%	0%	食事など提供はしていないが、アレルギーに関する聞き取りは行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	事象発生時には、ミーティングで報告し、記録も残している。